



企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



株式会社つばめホールディングス
代表取締役社長 桑原 怜

守ります。あたたかい暮らし

私たちは、地域に根ざし人に寄り添う「暮らしのパートナー」として、エネルギーとサービスの力で100億円企業を目指します。これまで築いた信頼と安心を礎に、さらなる価値創造へ挑戦します。そして、暮らしのインフラを支える責任を胸に、地域に安心を、社員に誇りと成長を、そしてお客様に心あたたまる価値を届け続けます。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

- ・目標年：現状の約44億円から2032年（あと8年）の100億円達成に向け必要年平均成長率12%程度
- ・売上拡大以上に「質的成長に注力」
- ・ESG・SDGs評価、事業継続性、ブランド信頼性の向上、顧客LTVなどの「持続的価値創出」ができる企業グループを目指す

課題

1. 収益最大化：高付加価値商品と定期収入モデルで既存事業を強化（保守・見守り・通信）
2. 成長展開：LPガス・不動産・通信を軸に新市場・新拠点を開拓
3. 業務改革：IT活用と効率化で利益体質へ転換
4. 人材強化：多様な人材育成と組織力の底上げ

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ①現在資本関係にはないがつばめホールディングスの代表桑原怜が代表を務めている成長企業などをM&Aによってつばめホールディングスの傘下に組み込む。
- ②【地域密着型の拠点展開強化】近日開設する新拠点は災害ステーションの機能も備えたコインランドリー併設型営業所とし、LPガスの活用・営業活動・地域接点を融合したモデルを地方中核都市へ展開。
- ③【本社隣接地の複合開発】レストラン・料理教室・ショールーム・災害ステーション等を一体化し、ガスの魅力を「見て・使って・体験できる」ブランド発信拠点として活用。平時は地域交流、災害時は支援拠点として機能。

実施体制

- ①株式会社tripleは現状つばめガスからの出向者で組織されており、つばめグループ傘下に組み込まれた後も同様の体制を継続。
 - ②新拠点の体制（案）
支店長、営業スタッフ数名、コインランドリー管理担当（兼任）、防災対応担当（兼任）
 - ③本社隣接地の複合開発体制（案）
施設運営責任者、ショールーム担当、レストラン責任者、防災対応担当（兼任）
- ②③いずれの施設も①地域との連携、②複合価値の伝え方（ガスの「安心・便利・体験価値」）、③営業部門との連携強化、が鍵



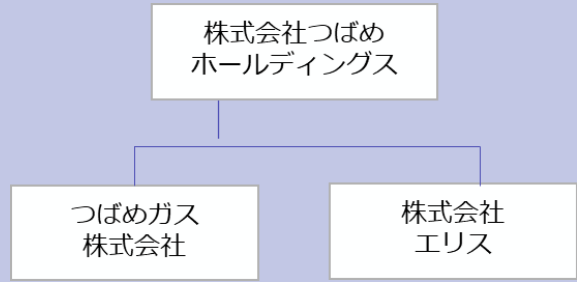
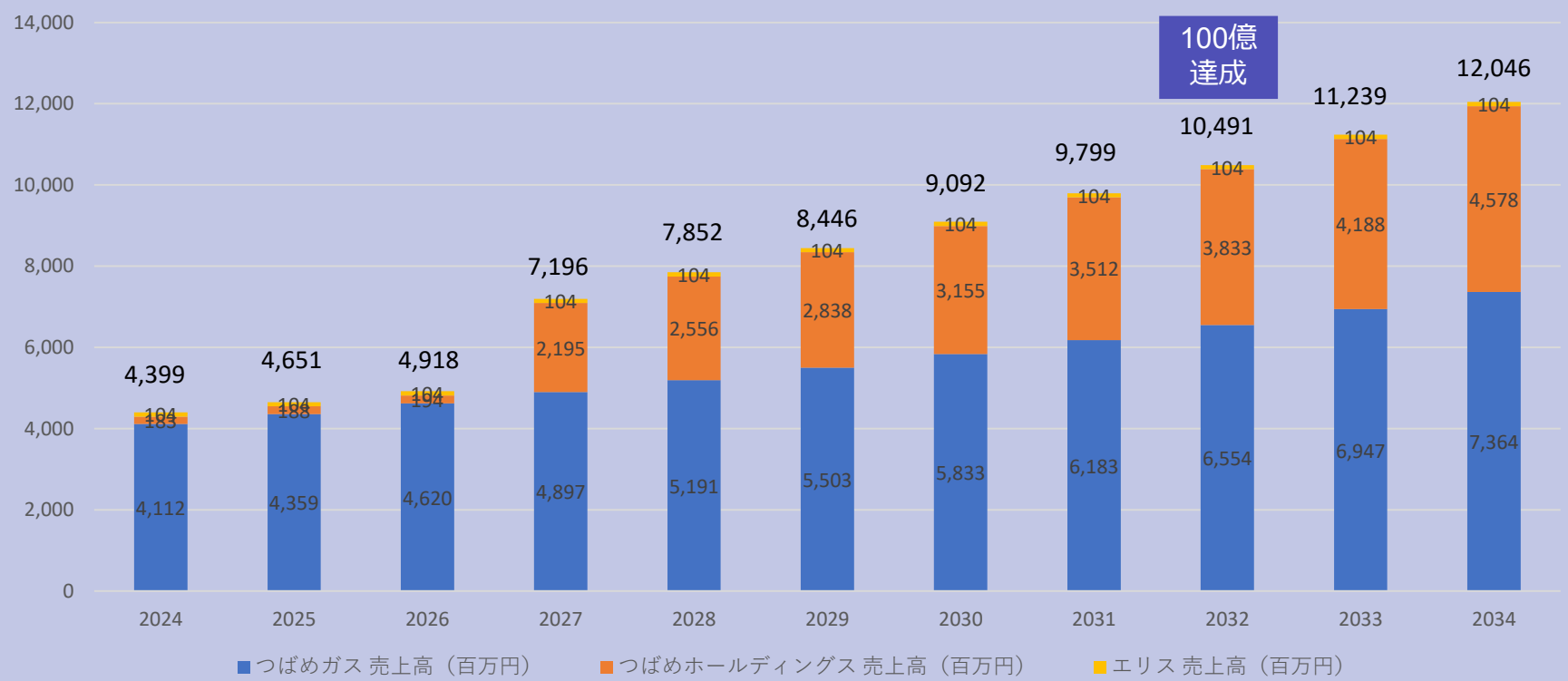
株式会社つばめホールディングスの事業構成

- 本社所在地：岡山県岡山市
- 事業概要：LPガス事業、不動産事業、警備事業、リフォーム事業、通信事業、電力小売り事業 など
- 常時使用する従業員：116人
(グループ全体・24年3月時点)
- 現在の売上高：44億円
(グループ全体・24年3月時点)
- 法人番号：4260002012889
- Web：

<https://www.tsubamegas.com/company/holdings.html>

グループ売上100億円達成までの軌跡

つばめグループ売上高



つばめガス：過去2年間の売上増加率は6%であり、今後新拠点の開設などにより更なる売上増加を見込む

現在資本関係はないがつばめガス、つばめホールディングス代表者が代表を務める急成長中のネット通販会社(株)triple社などの企業2社が将来的にM&Aによってつばめホールディングスの傘下に入ることを見込む。（上記グラフでは2027年よりつばめホールディングスの売上に加えた）